

**日程表 1日目 8月29日(水)**

	第1会場 (1F 小ホール)	第2会場 (4F 集会室A)	第3会場 (4F 集会室B)	インタラクティブ会場 (B1 展示室)	企業展示 (B1 展示室)	第4会場 (3F 302会議室)
9:00	運営スタッフ集合(打ち合わせ)					
10:00	ボランティア集合(打ち合わせ)					
11:00	受付開始 11時00分(1F大ホールホワイエ)				10:00~12:20 搬入 設置・準備	10:30~11:30 SIG・支部 代表者会議
11:30~12:00	ファーストタイムズセッション 「リハ工学がフランスの楽しみ方」			受付後~12:00 搬入 設置・準備		
12:00	12:00~開会式					
12:20~13:40	12:20~13:40 一般口演1 「コミュニケーション(1)」 1-1-1 ~ 1-1-5 座長: ■ ■ ■ ■	12:20~14:00 「学生セッション」 1-2-S1 ~ 1-2-S6 座長: ■ ■ ■ ■	12:40~13:40 一般口演4 「評価計測(1)」 1-3-1 ~ 1-3-4 座長: ■ ■ ■ ■	インタラクティブ展示		
13:00	アフターセッション		アフターセッション	13:00~14:00 インタラクティブ セッション1 1-P-1 ~ 1-P-15 座長1: ■ ■ ■ ■ 座長2: ■ ■ ■ ■		
14:00				インタラクティブ展示		
14:20~15:20	14:20~15:20 一般口演2 「コミュニケーション(2)」 1-1-6 ~ 1-1-9 座長: ■ ■ ■ ■	14:20~15:05 一般口演3 「特別支援教育」 1-2-1 ~ 1-2-3 座長: ■ ■ ■ ■	14:20~15:05 一般口演5 「評価計測(2)」 1-3-5 ~ 1-3-7 座長: ■ ■ ■ ■	14:20~15:20 インタラクティブ セッション(学生) 1-P-S1 ~ 1-P-S7 座長: ■ ■ ■ ■	12:20~17:30 企業展示 ・ 福祉機器 コンテスト展示	
15:00	アフターセッション	アフターセッション	アフターセッション			
15:55	学生優秀賞授与式					
16:00	16:00~17:30 特別企画① 「みんなが元気に働く社会に向けて-障害者雇用と支援技術-」			インタラクティブ展示		
17:00						
18:00						
18:30	交流会 18時30分開始(レンブラントホテル厚木)					

**日程表 2日目 8月30日(木)**

	第1会場 (1F 小ホール)	第2会場 (4F 集会室A)	第3会場 (4F 集会室B)	インタラクティブ会場 (B1 展示室)	企業展示 (B1 展示室)	第4会場 (3F 302会議室)
	運営スタッフ・ボランティア集合(打ち合わせ)					
9:00	受付開始 9時00分(開場 9時15分)					
9:30~10:30	9:30~10:30 一般口演6 「スポーツ」 2-1-1 ~ 2-1-4 座長: ■ ■ ■ ■	9:30~10:30 一般口演7 「機器開発(1)」 2-2-1 ~ 2-2-4 座長: ■ ■ ■ ■	9:45~10:30 一般口演11 「まちづくり」 2-3-1 ~ 2-3-3 座長: ■ ■ ■ ■			
10:00	アフターセッション	アフターセッション	アフターセッション			
11:00	11:10~12:10 福祉機器コンテスト 30周年記念イベント	11:10~11:55 一般口演8 「制度」 2-2-5 ~ 2-2-7 座長: ■ ■ ■ ■				
12:00	全員退場	アフターセッション				
	(入場開始12時25~)					
13:00	12:45~13:35 社員総会			9:30~16:00 インタラクティブ展示		
	(終わり次第入替15分)					
14:00	13:50~15:20 特別企画② 「航空機利用への相互理解 -みんなのハッピーフライト-」				9:30~18:40 企業展示 ・ 福祉機器 コンテスト展示	
15:00						
16:00	15:40~16:40 当事者セッション1 「社会参加と自立」 2-1-A1 ~ 2-1-A4 座長: ■ ■ ■ ■	15:40~16:40 一般口演9 「機器開発(2)」 2-2-8 ~ 2-2-11 座長: ■ ■ ■ ■	15:40~16:40 一般口演12 「住まいづくり」 2-3-4 ~ 2-3-6 座長: ■ ■ ■ ■	16:00~17:00 インタラクティブ セッション2 2-P-1 ~ 2-P-13 座長1: ■ ■ ■ ■ 座長2: ■ ■ ■ ■		14:00~18:40 福祉機器 コンテスト 2018 選考会 (関係者のみ)
	アフターセッション	アフターセッション	アフターセッション			
17:00						
18:00	17:20~18:20 当事者セッション2 「エンバワメント(気持ち・意識)」 2-1-A5 ~ 2-1-A9 座長: ■ ■ ■ ■	17:20~18:20 一般口演10 「機器開発(3)」 2-2-12 ~ 2-2-15 座長: ■ ■ ■ ■	17:20~18:20 一般口演13 「取組・チームアプローチ」 2-3-7 ~ 2-3-10 座長: ■ ■ ■ ■	17:00~18:40 インタラクティブ展示		
18:30	アフターセッション	アフターセッション	アフターセッション			

**日程表 3日目 8月31日(金)**

	第1会場 (1F 小ホール)	第2会場 (4F 集会室A)	第3会場 (4F 集会室B)	インタラクティブ会場 (B1 展示室)	企業展示 (B1 展示室)	第4会場 (3F 302会議室)
	運営スタッフ・ボランティア集合(打ち合わせ)					
9:00	受付開始 9時00分(開場 9時15分)					
10:00	9:30~10:45 当事者セッション3 「人生観・アタビティ」 3-1-A1 ~ 3-1-A5 座長: ■ ■ ■ ■	9:45~10:45 一般口演15 「自助具」 3-2-1 ~ 3-2-4 座長: ■ ■ ■ ■	9:45~10:45 一般口演17 「車椅子・シーティング(1)」 3-3-1 ~ 3-3-4 座長: ■ ■ ■ ■	9:30~12:40 インタラクティブ展示	9:30~13:30 企業展示 ・ 福祉機器コンテ スト展示	
11:00	アフターセッション	アフターセッション	アフターセッション			
12:00	11:20~12:20 一般口演14 「旅」 3-1-1 ~ 3-1-4 座長: ■ ■ ■ ■	11:20~12:05 一般口演16 「国際セッション」 3-2-5 ~ 3-2-○ 座長: ■ ■ ■ ■	11:20~12:20 一般口演18 「車椅子・シーティング(2)」 3-3-5 ~ 3-3-8 座長: ■ ■ ■ ■			
	アフターセッション	アフターセッション	アフターセッション			
13:00	12時50~ 閉会式			12:40~13:30 撤収		
	開場13時10分 受付開始					
14:00	13:30~15:30 市民公開講座 「趣味や余暇を活かす リハ工学」					
15:00					13:30~16:30 撤収	
16:00	完全撤収 16時30分					
17:00						
18:00						
18:30						

8月29日(水) 第1会場(1F 小ホール)

12:20~13:40 一般口演1

コミュニケーション(1)

座長 ●● ●●(●●●●●●●●●●)

- 1-1-1 失語症者のアプリ使用には、階層構成版よりスクロール版の方が有効か？  
坊岡 峰子 (県立広島大学 保健福祉学部 コミュニケーション障害学科)
- 1-1-2 名古屋市における視線入力装置の導入事例  
田中 芳則 (社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団なごや福祉用具プラザ)
- 1-1-3 スイッチ利用者のiOS操作を使いやすくする新しい指伝話メモリ(アプリ)  
高橋 宜盟 (有限会社オフィス結アジア)
- 1-1-4 脊髄性筋萎縮症児のための支援機器の開発  
藤澤 義範 (長野工業高等専門学校)
- 1-1-5 重症心身障害をもつ子どもに対するスイッチ操作の獲得に向けた支援  
岩瀬 充 (神奈川リハビリテーション病院・リハビリテーション部 作業療法科)

14:20~15:20 一般口演2

コミュニケーション(2)

座長 ●● ●●(●●●●●●●●●●)

- 1-1-6 ALS者のコミュニケーション支援のための地域スタッフとの連携  
～スイッチの変更～  
鈴木 康子 (埼玉県総合リハビリテーションセンター)
- 1-1-7 在宅難病患者向け緊急通報装置の機器支援 その6  
河合 俊宏 (埼玉県総合リハビリテーションセンター リハビリテーション工学科)
- 1-1-8 仰臥位で使用するスマートフォン操作用マウススティックとその使用環境  
小林 博光 (総合せき損センター 医用工学研究室)
- 1-1-9 多様なポインティングデバイス操作に対する肢体不自由者向け  
カーソル移動制御ソフトウェアの開発  
渡辺 崇史 (日本福祉大学 健康科学部)

8月29日(水) 第2会場(4F 集会室A)

12:20~14:00 学生セッション

座長 ●● ●●(●●●●●●●●●●)

- 1-2-S1 移動制約者のニーズの捉え方について：  
個人の場合と不特定多数の場合の類似点と相違点について  
土橋 喜人 (宇都宮大学 大学院 工学研究科)
- 1-2-S2 介助用移動支援機器のためのイージョーダ型電動化ユニットの試作  
福地 賢太 (滋賀県立大学 工学部 機械システム工学科)
- 1-2-S3 アプリの使用に向けた階層構成版とスクロール版の比較  
—記憶障害・純粋失読の場合—  
柴崎 千里 (県立広島大学 保健福祉学部 コミュニケーション障害学科)
- 1-2-S4 OT学生が地域で暮らす重度頭損者の介助に携わって  
多田 友子 (国際医療福祉大学 作業療法学科)
- 1-2-S5 パワーアシストハンドを用いたリハビリテーションシステムに関する研究  
高橋 海路 (神奈川工科大学 ロボットメカトロニクス学科)
- 1-2-S6 振動フィードバックを用いた視線入力訓練効果の検証  
長井 祥悟 (島根大学 総合理工学部 機械・電気電子工学科)

14:20~15:05 一般口演3

特別支援教育

座長 ●● ●●(●●●●●●●●●●)

- 1-2-1 特別支援学校における視線入力機器の導入と実践事例について  
木澤 健司 (東京都立墨東特別支援学校)
- 1-2-2 特別支援学校における取組 その3  
佐藤 裕子 (横浜市立中村特別支援学校)
- 1-2-3 視覚障害に対応した教材作成のコツに関するデータベース化の試み  
高原 光恵 (鳴門教育大学)

12:40~13:40 一般口演4

評価計測(1)

座長 ●● ●●(●●●●●●●●●●)

- 1-3-1 漸増運動負荷時の心拍数増加動態の再現性について  
渡邊 紳一 (神奈川工科大学 大学院 工学研究科)
- 1-3-2 重度障害者用筋電位測定プログラム「KindenMonitor」の開発  
安齋 敬太 (特定非営利活動法人せんだいアビリティネットワーク  
仙台市重度障害者コミュニケーション支援センター)
- 1-3-3 3Dプリンタで製作した三指つまみ自助具の効果検証  
一筆圧測定分析システムの評価ー  
松田 健太 (神奈川リハビリテーション病院 研究部)
- 1-3-4 歩行練習にロボットスーツHAL福祉用を併用した脊髄障害の一症例  
ーロボットを併用した理学療法介入の取り組みー  
鳥山 貴大 (相澤病院 リハセラピスト部門)

14:20~15:05 一般口演5

評価計測(2)

座長 ●● ●●(●●●●●●●●●●)

- 1-3-5 生体と非生体に対する各種座クッション使用時の圧分布応答特性  
石濱 裕規 (医療法人社団永生会 研究開発センター)
- 1-3-6 不全型脊髄損傷者に対する免荷式歩行器を用いた歩行練習の効果  
浅井 直樹 (神奈川リハビリテーション病院 研究部)
- 1-3-7 中枢神経障害による麻痺手へのスプリント装着の有無での歩行の変化  
對間 泰雄 (神奈川リハビリテーション病院 研究部)

13:00~14:00 インタラクティブセッション1

座長 ●● ●●(●●●●●●●●●●)

- 1-P-1 **リクライニング機能付き障害児用ブランコの試作**  
上野 忠浩 (横浜市総合リハビリテーションセンター)
- 1-P-2 **ゲーム機を使用した 自動車運転補助装置シミュレーターの開発**  
辻村 和見 (神奈川リハビリテーション病院 研究部)
- 1-P-3 **デジタルアプリケーションを活用した協同型支援機器データベースへの取組み**  
渡辺 崇史 (日本福祉大学 健康科学部)
- 1-P-4 **ペットボトル用キャップオープナーとその製作方法**  
井手 将文
- 1-P-5 **回転プレートの院内利用 ~自立度を高める組み合わせ選択肢~**  
片本 隆二 (総合せき損センター 医用工学研究室)
- 1-P-6 **大東市内の施設・店舗におけるバリアフリー情報について**  
剣持 悟 (川村義肢株式会社)
- 1-P-7 **簡易重心動揺計の開発**  
玉垣 努 (神奈川県立保健福祉大学 リハビリテーション学科 作業療法学専攻)
- 1-P-8 **リハケア用生体モデルの開発**  
石濱 裕規 (医療法人社団永生会 研究開発センター)
- 1-P-9 **松葉杖長推計法の妥当性の検討**  
永崎 孝之 (九州看護福祉大学 看護福祉学部 リハビリテーション学科)
- 1-P-10 **見守り介護ロボットのアセスメント活用**  
長束 晶夫 (社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団 なごや福祉用具プラザ)
- 1-P-11 **3Dプリンタを用いた電動車いす用ジョイスティックのカスタマイズ製作**  
谷口 公友 (EIGHT HANDS)
- 1-P-12 **3Dプリンタによる車いすレース用グローブの作成**  
江原 喜人 (総合せき損センター 医用工学研究室)
- 1-P-13 **3Dスキャンデータを使用したカスタムメイドクッションの開発 -第3報-**  
末田 大二郎 (タカノ株式会社 ヘルスケア部門 開発課)
- 1-P-14 **間欠式バルーンカテーテル用箱型自助具の開発**  
難波 邦治 (吉備高原医療リハビリテーションセンター)
- 1-P-15 **スイッチ押しロボットの入力インターフェース開発**  
小林 博光 (総合せき損センター 医用工学研究室)

14:20~15:20 インタラクティブセッション(学生)

座長 ●● ●●(●●●●●●●●●●)

- 1-P-S1 大学生に対するキャンパス内のAEDの設置場所や使用に関する認知度調査  
金澤 汐里 (神奈川工科大学 大学院 工学研究科)
- 1-P-S2 歩行速度と使用者からの距離に適応した歩行車制御用ブレーキパターンの生成  
秋山 直也 (島根大学大学院 総合理工学研究科)
- 1-P-S3 簡易重心動揺計の精度に関する研究  
藤田 千穂 (介護老人保健施設 あさひな)
- 1-P-S4 舌インタフェースの高度化による舌操作型電動車いすの操作性向上  
中居 志紀也 (岩手大学大学院 総合科学研究科 理工学専攻)
- 1-P-S5 運動努力に応じた多様な指運動を可能とする  
上肢リハビリ用電動グローブシステム  
梶 紘熙 (中央大学)
- 1-P-S6 電動式手袋による手指麻痺者の生活改善に関する研究  
小原 大知 (中央大学)
- 1-P-S7 腰痛リスク姿勢を検知して即時に知らせる装着型腰痛予防装置  
西村 潤子 (中央大学)



8月30日(木) 第1会場(1F 小ホール)

9:30~10:30 一般口演6

スポーツ

座長 ●● ●●(●●●●●●●●●●)

- 2-1-1 身障ドライバー用レース車輛の開発  
佐藤 正樹 (日本身障運転者支援機構)
- 2-1-2 第四番頸髄損傷者のチェアスキーチャレンジ 蔵王編  
宮野 秀樹 (特定非営利活動法人ぼしぶる)
- 2-1-3 高位頸髄損傷者のチェアスキー指導法と注意点  
鈴木 聖貴 (川村義肢株式会社 / 日本大学大学院 総合社会情報研究科)
- 2-1-4 パラリンピック スノーボード競技と義肢装具  
笹川 友彦 (熊本総合医療リハビリテーション学院)

15:40~16:40 当事者セッション1

社会参加と自立

座長 ●● ●●(●●●●●●●●●●)

- 2-1-A1 最初、誰もこんなことが出来たと思わなかった -スイッチから始まったこと-  
亀尾 日向子 (横浜市立東俣野特別支援学校 中学部1年)
- 2-1-A2 12年間の学校生活を振り返って  
-車椅子、PC等について当事者として考えてきたこと、提言-  
金子 英暉
- 2-1-A3 特別支援教育から社会に向けてすべき行動  
成木 冬威 (金沢星稜大学 経済学部 経済学科)
- 2-1-A4 重度障害者の自立生活 (みんなこうすれば自立生活できるかもよ)  
実方 裕二 (Cafeゆうじ屋)

17:20~18:20 当事者セッション2

エンパワメント(気持ち・意識)

座長 ●● ●●(●●●●●●●●●●)

- 2-1-A5 (これからの)意思伝達装置に求められること~意思だけでなく気持ちも共に~  
山崎 勇太
- 2-1-A6 今日からのリハビリ(明日からと言わず)  
城本 大輔 (一般社団法人 結ライフコミュニケーション研究所)
- 2-1-A7 「ALS」と共に歩むリハビリテーションに望む事  
真下 貴久
- 2-1-A8 生きる希望 -もっとよくなりたいたい-  
国広 幸恵

8月30日(木) 第2会場(4F 集会室A)

9:30~10:30 一般口演7

機器開発(1)

座長 ●● ●●(●●●●●●●●●●)

- 2-2-1 **DIYで製作できる幼児用電動移動ベース**  
安田 寿彦 (滋賀県立大学 工学部 機械システム工学科)
- 2-2-2 **障がい児用電動移動装置(DonDonkooo)使用事例の生活の変化**  
松尾 清美 (佐賀大学 医学部 地域医療科学教育研究センター)
- 2-2-3 **UNI-CUB  $\beta$ をベースにした新しい移動機器の開発**  
畠中 規 (横浜市総合リハビリテーションセンター)
- 2-2-4 **足駆動椅子(Weltz-self)の適用対象に関する考察**  
松尾 清美 (佐賀大学 医学部 地域医療科学教育研究センター)

11:10~11:55 一般口演8

制度

座長 ●● ●●(●●●●●●●●●●)

- 2-2-5 **福祉用具に関わる制度の現状と課題**  
松清 あゆみ (東京大学 先端科学技術研究センター  
人間支援工学分野 近藤武夫研究室)
- 2-2-6 **補装具費支給制度における車椅子および座位保持装置の  
支給決定件数の推移**  
白銀 暁 (国立障害者リハビリテーションセンター 研究所)
- 2-2-7 **車いすの技術革新と日本の制度的遅れ**  
香田 潤 (香田事務所)

15:40~16:40 一般口演9

機器開発(2)

座長 ●● ●●(●●●●●●●●●●)

2-2-8 振動により音源方向を呈示する耳かけ型補聴システム  
仮屋 孝二 (第一工業大学 工学部 機械システム工学科)

2-2-9 自動寝返り支援ベッドの開発  
山内 関子 (フランスベッド株式会社 営業企画本部 メディカル商品企画課)

2-2-10 背上げ時のズレによるせん断力の軽減を目的とした  
多層式静止型マットレスの開発  
松村 忠彦 (日建リース工業株式会社 福岡支店 介護事業部)

2-2-11 頸髄損傷者の巻き爪撮影機器の製作  
六名 泰彦 (吉備高原医療リハビリテーションセンター)

17:20~18:20 一般口演10

機器開発(3)

座長 ●● ●●(●●●●●●●●●●)

2-2-12 オフライン機能つきエンチャント文字盤の開発  
大島 淳一 (富山県リハビリテーション病院・こども支援センター  
テクノエイド人材育成部 研究企画課)

2-2-13 CFRTP製下肢装具の実用化  
千原 健司 (岐阜県工業技術研究所 複合材料部)

2-2-14 筋電位信号を用いた食道発声法訓練デバイスの提案  
大恵 克俊 (第一工業大学 工学部 機械システム工学科)

2-2-15 ロボットリハビリテーションセンターの開発スキームにより実用化した  
排泄支援装置の開発事例  
本田 雄一郎 (兵庫県立福祉のまちづくり研究所 ロボットリハビリテーションセンター)

8月30日(木) 第3会場(4F 集会室B)

9:45~10:30 一般口演11

まちづくり

座長 ●● ●●(●●●●●●●●●●)

- 2-3-1 知的障害や発達障害がある子ども1,164人からみた公共トイレの利用実態  
西村 顕 (横浜市総合リハビリテーションセンター研究開発課)
- 2-3-2 公共交通機関における海外と日本のバリアフリーを比較して  
—主に電動車椅子使用者の立場から—  
島本 卓 (特定非営利活動法人ライフサポートはりま)
- 2-3-3 重症心身障害児(者)の外出先排泄環境に関する事例報告と問題点  
植田 瑞昌 (日本大学大学院 理工学研究科 博士後期課程)

15:40~16:40 一般口演12

住まいづくり

座長 ●● ●●(●●●●●●●●●●)

- 2-3-4 車いす使用者のケアリフォーム事例～工務店による在宅生活のサポート～  
吉村 純一 (株式会社武藤技建(NPO法人ケアリフォームシステム研究会))
- 2-3-5 事故補償と住まい  
武藤 俊之 (NPO法人ケアリフォームシステム)
- 2-3-6 認知症高齢者を対象とした介護保険制度の住宅改修と福祉用具に対する  
要望福祉用具専門相談員へのアンケート調査から  
鈴木 基恵 (横浜市総合リハビリテーションセンター)

17:20~18:20 一般口演13

取組・チームアプローチ

座長 ●● ●●(●●●●●●●●●●)

- 2-3-7 当院における 多職種チームによる看護外来の取り組み  
矢後 佳子 (神奈川リハビリテーション病院 看護部)
- 2-3-8 神奈川リハビリテーションセンターにおける筋電義手への取り組み  
—かながわりハビリロボットクリニック(KRRC)について—  
丸田 耕平 (神奈川リハビリテーション病院 研究部)
- 2-3-9 2016熊本地震への復興支援報告  
—災害対策委員会での2年間を振り返って—  
岩崎 満男 (株式会社ファースト・ウェルフェア)
- 2-3-10 延長ペダルを導入した運転免許取得への関わり  
牧野 祐馬 (神奈川リハビリテーション病院)

16:00~17:00 インタラクティブセッション2

座長 ●● ●●(●●●●●●●●●●)

- 2-P-1 **ダイナミックシーティングを応用したシートのデザインと評価**  
繁成 剛 (東洋大学)
- 2-P-2 **車いすとくつつくスライディングボード ~敷き込み不要でズレにくい~**  
片本 隆二 (総合せき損センター 医用工学研究室)
- 2-P-3 **腹臥位への姿勢変換機能付き車椅子の活用とその課題**  
森井 和枝 (国際医療福祉大学 成田保健医療学部 理学療法学科)
- 2-P-4 **アクティブユーザー向け車椅子用座クッション(アウルアクティブ)の開発**  
間山 歩美 (横浜市総合リハビリテーションセンター)
- 2-P-5 **脊柱側弯を伴う脊髄損傷者に対する褥瘡再発予防における  
硬式バックサポートとラテラルサポートの効果について**  
森田 智之 (神奈川県リハビリテーション病院 理学療法科)
- 2-P-6 **軽量・コンパクトな電動リクライニング・ティルト式電動車椅子の  
製品化(第2報)**  
佐藤 雅之 (株式会社今仙技術研究所)
- 2-P-7 **障害児向け高機能クッション(アウルキッズ アジャスタブル)の開発**  
児玉 真一 (横浜市総合リハビリテーションセンター)
- 2-P-8 **kids Loco Project における移動体験のための  
電動移動支援機器の開発と普及の試み**  
安田 寿彦 (滋賀県立大学 工学部 機械システム工学科)
- 2-P-9 **大浴場における頸髄損傷者の移動補助機器の製作**  
木下 勝令 (独立行政法人 労働者健康安全機構  
吉備高原医療リハビリテーションセンター 研究情報)
- 2-P-10 **筋電マウスの開発と事例**  
杉本 義己 (システムデザイン・ラボ)
- 2-P-11 **Arduinoマイコンを利用したマウス代替装置**  
伊藤 和幸 (国立障害者リハビリテーションセンター研究所)
- 2-P-12 **脳波による購買行動支援システム開発可能性の検討**  
中村 美子 (産業技術総合研究所人間情報研究部門ニューロテクノロジー研究グループ)
- 2-P-13 **新型トーキングエイドにおける操作性と新機能に関する評価**  
中園 正吾 (日本支援技術協会)

8月30日(金) 第1会場(1F 小ホール)

9:30~10:45 当事者セッション3

人生観・アクティビティ

座長 ●● ●●(●●●●●●●●●●)

- 3-1-A1 頸髄損傷者のアクティビティー 海編  
神野 幸康 (神奈川県頸髄損傷連絡会)
- 3-1-A2 頸髄損傷者のアクティビティー 空編  
神野 幸康 (神奈川県頸髄損傷連絡会)
- 3-1-A3 四肢麻痺、コミュニケーション障害を持ったことによる、気づきと願い  
松本 亜砂子
- 3-1-A4 頸髄損傷35年、過去を振り返って今言えること  
赅澤 孝 (全国頸髄損傷者連絡会)
- 3-1-A5 自分の生きる道  
古林 翼

11:20~12:20 一般口演14

旅

座長 ●● ●●(●●●●●●●●●●)

- 3-1-1 ロサンゼルスへの旅  
土田 浩敬
- 3-1-2 高位頸髄損傷者の海外旅行に必要なサポート  
宮野 秀樹 (特定非営利活動法人ぼしぶる)
- 3-1-3 完全四肢麻痺及び呼吸器使用者の初めてのハワイ旅行チャレンジ  
米田 進一 (兵庫頸髄損傷者連絡会)
- 3-1-4 多様性に満ちた箱根の旅  
鈴木 太



8月30日(金) 第3会場(4F 集会室B)

9:45~10:45 一般口演17

車椅子・シーティング(1)

座長 ●● ●●(●●●●●●●●●●)

- 3-3-1 在宅での利用を考慮した軽量・コンパクトな電動リクライニング・ティルト式  
電動車椅子の開発(第2報) ~製品化をめざした設計仕様~  
北野 義明 (石川県リハビリテーションセンター バリアフリー推進工房)
- 3-3-2 在宅での利用を考慮した軽量・コンパクトな電動リクライニング・ティルト式  
電動車椅子の開発(第3報) ~走行機構の検討~  
後藤 浩之 (株式会社 今仙技術研究所)
- 3-3-3 新開発車椅子座面プレートによる滑り座り予防効果の検証  
片石 任 (一般財団法人啓成会 啓成会高等職業技術専門校)
- 3-3-4 車椅子クッションの荷重と厚みの変化に関する研究  
江原 喜人 (総合せき損センター 医用工学研究室)

11:20~12:20 一般口演18

車椅子・シーティング(2)

座長 ●● ●●(●●●●●●●●●●)

- 3-3-5 機器が変われば姿勢が変わる、姿勢が変われば人生が変わる  
高橋 一郎 (訪問看護ステーションおたすけまん)
- 3-3-6 電動車椅子の工夫と可能性  
土田 浩敬
- 3-3-7 電動車椅子の有償定期点検サービスの実施報告 (第3報)  
岡田 裕生 (パシフィックサブライ株式会社)
- 3-3-8 車椅子の航空機輸送時の損傷を予防する用具開発  
児玉 真一 (横浜市総合リハビリテーションセンター)